

平成31年度 第2回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年09月18日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 池上警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 秋の全国交通安全運動の実施について
交通事故の特徴として、全国的には高齢者と子供の関係する事故が多いこと、当署管内では、自転車の関係する事故が非常に多いことなどを紹介し、交通安全運動を実施するにあたり、当署の施策として、
 - ・ 裏道における自転車利用者の交通違反指導取締りの強化
 - ・ 自転車利用者の交通マナー向上対策の推進
 などを重点に行う旨を説明した。
また、地元高齢者を対象として交通安全教育を実施する「池上交通安全のつどい」、管内全域の交差点で交通整理、取締りを行う「100交差点一斉交通街頭配置」などの活動についても紹介した上で今後の協力を要請した。
- 2 天皇陛下の御即位に伴う儀式等について
皇室行事に伴う警備情勢等を説明するため、前回平成2年に行われた天皇即位礼、パレード等祝賀行事の様態を写真で紹介し、今回の警備について、予想観衆人員や行事の規模を考え、「行事が終了して、参加者が無事帰宅するまでが警備」との目的から、本警備の必要性を説明した上で今後の協力を要請した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現状について

これからの被害防止対策と課題について、特殊詐欺の実情、過去5年間の被害状況の比較、管内の具体的な被害発生状況等を説明した。
また、未然に詐欺被害の防止ができた好事例や受け子の検挙、なかなか捕まらない還付金の詐欺犯人について捜査した結果、数名の被疑者を、当時警視庁で唯一検挙した事例として紹介した。
 - ・ 防犯講話、街頭キャンペーン等に参加できない高齢者に対する注意喚起
 - ・ 自動通話録音機の設置促進
 - ・ 金融機関と連携した効果的な未然防止対策
 - ・ 無人ATM、コンビニ対策、
 などを、なるべく多く人の目につくよう、呼び掛けるように実施し、「被害がないのがなにより。」と説明した上で、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
特殊詐欺の被害防止については、色々な対策を行っていても被害が無くならないようであるが、引き続き署長から説明があったとおり実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「交通安全運動及び天皇陛下の御即位警備について、署の計画に基づいて実施していただきたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から、自動通話録音機の借用期間についての質問があり、「返納等の意向がなければ、いつまでも借用できる。」旨説明した。
- 3 委員から、「高校生、大学生の若い人をアルバイト感覚で受け子等に負担させない対策について。」の質問があり、「対策として、高校での防犯講話と併せて特殊詐欺に荷担しないための注意喚起を行っている。」旨回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月19日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 池上警察署 講堂

出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。また、副署長、会計課長、交通課長、警備課長、地域課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

各課業務説明について
各課長の紹介に併せ、それぞれの課の業務説明を行い、現在の課題等を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 刑事組織犯罪対策課及び生活安全課の活動について
指定重点犯罪の説明の後、最近の発生及び検挙状況について報告した。
特殊詐欺について、手口などの説明の後、現在までの発生、検挙状況等を説明した上、金融機関に対し、
ア 高額払出者への声掛け
イ 文字の浮き出るポスター（特殊印刷物）の掲示依頼を行っていること、
更に、警察官個々の活動として、
ア 携帯電話を掛けながら管内無人ATMを操作している高齢者等に対する警戒
イ アポ電による被害を防止するための架電作戦等を実施していること
を説明した。
少年非行防止、通学時危険箇所対策等の子供に対する犯罪の未然防止を重点に活動している旨説明した。
 - (2) 交通課の活動について
管内の交通情勢を説明した後、
ア 管内交通事故発生状況
イ 当署の特徴である、高齢者・自転車・二輪車の関係する事故が多いこと
ウ 前イに対応した事故防止対策を実施していること
について、注意喚起と合わせ説明した。
以上の更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
管内治安対策及び交通事故防止対策について、署長から説明のあったとおり実行していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 再開発中の池上駅周辺の工事車両の通行状況について
委員から、「たくさんの工事車両が常に通行するため危ない。」との意見があった。
この意見に対し、署長から、「同駅周辺における大規模工事のため、許可、規制関係に際しては安全面及び近隣住民の生活に十分配慮するよう担当事業所に申し入れているが、関係部署に対し再度要請等を確認し、万全を尽くす対応を行う。」旨回答した。
- 2 危険箇所の確認や子供の見守り対策について
委員から、「川崎の児童襲撃事件、大阪の警察官襲撃事件の発生から、地域住民の安全安心に対する関心が高く、危険箇所の確認や子供の見守り対策の現状を知りたい。」等の質問があった。署長から、「通学路等における子供の見守り活動や、不審者に対する防犯対策も全庁的に行っている。」旨説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月13日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 池上警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、副署長、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 平成30年地域課活動状況について
110番入電件数、地域警察官検挙状況、各種活動内容等の説明を行い、検挙状況の報告と併せ、その活動内容について報告した。
また、地域警察官の検挙等の好事例を事案ごとに紹介し、個々の警察官の取組状況を説明した後、今後の更なる協力を依頼した。
- 2 駐車監視員活動ガイドラインについて
交通課長から、管内の交通事情について説明した後、取締り活動ガイドラインの検討結果を報告、有効な取締り活動を実施する旨を説明した。
- 3 特殊詐欺被害の現状について
生活安全課長から、特殊詐欺の発生状況、被害内容等を説明した後、当署で作成した特殊詐欺被害防止トリックアートポスターを展示し、その効果を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
春の全国交通安全運動の実施について
これまでの管内交通人身事故発生状況を説明した後、「交通事故防止方針」として
 - ・ 交通事故実態の分析に基づいた、交通事故防止対策の推進
 - ・ 主要幹線道路に重点を置いた各種対策の推進
 - ・ 悪質、危険及び迷惑性の高い交通違反の積極的な取締り
 について説明した。
また、本年の交通安全運動に向けた各種行事等を紹介し、「現在までのところ、前年同時期に比べ、交通事故件数が増加傾向にあることから、この交通安全運動に向けた取組で事故防止の機運を高め、交通事故事件の増加に歯止めをかけたい。」との説明を行った上で、効果的な取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
「春の全国交通安全運動の実施については、署長から説明があったとおり、署の事故の特徴に合わせた対策を執り、交通事故防止に努めてもらいたい。」との意見要望があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「呑川沿いの側道から、橋の架かっている道路との交差点に出るとき、川沿いに設置されている柵が視界の妨げになり見えづらく、安全確認が難しいため対策を講じてほしい。」との意見があった。
- 2 委員から、駐車違反の取締りについて、以前との違いを質問されたことから、交通課長が、「現在の駐車違反の取締りは、すぐ移動できない車両（放置車両）については、時間を待つことなく直ちに取締りの対象となる。」ことなどを説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年11月21日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所	当署4階講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 8名
------	--------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、副署長、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 全国地域安全運動について
目的、重点を説明した上で、防犯パレード、キャンペーン等の取組結果を報告した。
また、特殊詐欺について被害の発生状況、手口、被害防止対策等の説明を行い注意喚起を実施した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
第2回会議において意見が出された、電話の自動通話録音機の設置推進をしてほしいとの要望について、
 - ・ 新聞折り込みを活用した設置促進チラシの配布
 - ・ 警察官による高齢者宅戸別訪問
 - ・ 生活安全課員による各種防犯講習、会議における広報啓発活動
 等の具体的な実施内容を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
御会式警備、初詣警備について
 - (1) 池上本門寺の御会式警備は、規模が非常に大きく、雑踏事故防止の観点から、転倒やデマ情報の拡散による突発事案の発生等、独特な群衆心理が働き対応に十分注意が必要な警備であったが、参詣者、万灯の各交差点通過状況等の写真を示しながら、滞りなく進行した旨を説明した。
また、重要課題であるテロ対策については、近年、日本においても海外同様その脅威は変わらず、本門寺直近の規制のほか外周においても、機動隊を配置し車両突入防止対策等を実施した旨説明した。
 - (2) 初詣警備について
初詣警備の状況について、大晦日から三が日までの人出のピークや、車両祈願が多いこと等、特徴を捉えた説明を行い、警備に対する理解と協力を求め、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
初詣警備等の雑踏警備について、説明があったとおり事故のないよう行っていただきたい。

[その他の意見要望等]

自動通話録音機設置促進の広報について、被害防止に効果があることなどを説明したところ、「もっとチラシに、被害に遭わなくて済むことを分かりやすく載せたほうがいいのではないか。」との意見があった。

「自動通話録音機は、個人で頼んだ方がいいのか、町会等でまとめて頼んだ方がいいのか教えてほしい。」との質問に対して、どちらでも構わないが、数にも限りがあるので早めに頼んだ方がよい。」旨回答した。

「警察官の制服に付いている、警視庁のワッペンをデザインに取り入れた防犯啓発用シールやチラシを作って、防犯の注意喚起のために使ったらいいのではないか。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月19日 午後02時30分～午後04時00分

開催場所 池上警察署 講堂

出席者 協議会委員 8名
署長ほか 8名

内 容

会議に先立ち、副署長、生活安全課長、刑事組織犯罪対策課長、交通課長、警備課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 指定重点犯罪の発生と検挙状況について
刑事組織犯罪対策課長が、指定重点犯罪の種類、内容について説明した上、都内及び池上警察署管内の発生、検挙状況を比較すると共に、犯罪発生を抑止と検挙を目的とした活動を説明し、協力を依頼した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第1回会議において出された要望等について、
 - (1) 「ウイルス対策ソフトを入れていても、パソコンに表示されるウイルスチェックの表示が正しいものなのか判断ができない。」との意見に対し、
第一に、各種ソフトウェアについては常に最新の状態に更新しておく。
メールの添付ファイル等、内容が分からないものは安易にクリック（開封）しないなど予防策を徹底するよう説明した。
 - (2) 当署で行う各種キャンペーン（交通安全教室、交通・防犯の各つどい及び防災訓練等）を通じて、サイバー攻撃に対する危険性について広報啓発活動を行い、管内所在のパソコン教室や、同運営会社等と協力連携に努めて行く旨説明した。
 - (3) 「ウイルス対応要領の情報提供をしてほしい。」旨の要望について、分かりやすいコンピュータウイルス対策の資料、チラシ等を作成し広報啓発活動を実施して行く旨説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現状について
 - (1) 特殊詐欺の発生件数と被害額について、発生件数は都内と当署管内の過去5年間を比較したところ、都内、当署管内とも平成27年が最も少なく、以後増加している。
被害額については、都内、当署管内とも年々増加傾向にあり、また、当署は本年7月末現在の集計結果にも関わらず去年一年間を既に上回る被害額となっている。
 - (2) 当署発生特殊詐欺手口別被害件数を昨年と比較してみると、還付金及び架空請求詐欺が増加している。要因として、手口が巧妙になり、騙されてしまう人が増えている旨説明した。
 - (3) 管内住民に対しては、当署管内被害発生地区、曜日、時間帯別の発生件数を示し注意喚起を行ったほか、被害の未然防止についても、防犯キャンペーン等広報啓発活動を実施、金融機関の職員や区役所職員等、具体的に被害を防いだ好事例を紹介し被害防止活動の状況を説明した。
 - (4) 家族と連絡を取り合い被害に遭わないよう、周りの人達とも特殊詐欺被害防止方法を話題にして防犯意識高揚に努めるよう依頼した。
また、自分の息子は、カバンを無くしたりしない。カバンを無くしても安易に親を頼ってお金を要求したり、誤解されるようなことはしない。自分で責任を持って行動できると信頼して、「息子さんをもっと信用してあげてください。」との話をした。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
電話の自動通話録音機を大田区が貸出してくれることを、まだ知らない人が多い。
私達が説明しても話を聞いてくれないが、警察官からの説明だと聞く耳を持つ。署長から説明があった電話の自動通話録音機は、自分の声が残るため犯人が嫌がる等の説明を、70～75歳の一人暮らしの女性限定で話してほしい。
不審と感じた電話の相手方には、自分の名前を先に言わない事が、予防策になると思う。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月13日 午後02時30分～午後04時30分

開催場所 当署講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を選出した。また、副署長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 取締り活動ガイドラインについて
管内の交通事情の変化等を踏まえ、現行の取締り活動ガイドラインを見直し、新たに策定する旨について説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 平成29年度第4回会議において出された、「自転車の交通事故防止に向けた取組をお願いしたい。」との要望については、実際の交通事故を目撃することは、まずないことから、交通事故をスタントマンにより再現し、実際の事故の音、衝突状況等を体感するスクエアード・ストレイト方式の交通事故防止安全教室等の実施、交通ボランティアや住民と共に、街頭において自転車利用者に直接安全運転を呼び掛け、注意喚起を行う指導警告取締り活動等、小学生、中学生、高校生、大学生、社会人、高齢者、外国人などあらゆる層に向けて情報発信を行っている旨を説明した。
 - (2) 平成29年度第4回会議において出された、「第二京浜の本門寺入口交差点における標識等の道路環境整備をしてほしい。事故が多いと感じている。」との要望については、違反、事故等はほとんど発生していないが、車両進入禁止標識、進行方向別通行区分標識、指定方向外進行禁止標識等、さらに分かり易くするため標識等の交換準備中(本部上申中)である旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
管内住民・企業のサイバーセキュリティ意識及び対処能力の向上方策
 - (1) なりすましによるメール詐欺被害
LINEのログイン情報を盗む
 - (2) フィッシングによる詐欺被害
興味を誘うような内容表示から偽サイトへ
 - (3) ランサムウェアによる被害
メールやウェブサイトからの感染
 - (4) 検挙が難しい理由
海外のサーバを経由、捜査が困難
 - (5) 被害にあわないための対策
 - ・ ウイルス対策ソフトを導入し、最新の状態に
 - ・ 不審なWeb等はクリックしない
 - ・ 推測されやすいパスワードを使用しない
 - ・ 万が一のために、データのバックアップを行っておく
 などを警視庁ホームページ等で広く情報発信をしている旨の説明を行った上で、効果的な取組について意見要望を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「サイバーセキュリティ対策」については、署長から説明と対応策の発表があったとおり、パソコンにウイルス対策ソフトを入れていても、パソコンに表示されるウイルスチェックの表示が正式なものか判断ができない状況である。何が正しく、何を信じてはいけないのかの情報が必要であるとの意見があった。
 - (2) 管内には、情報関連の知識を持つ人材(大田区または民間のパソコン教室、情報に関する授業を担当する教員等)がいる。その方たちに情報提供をしてもらうなどの協力、連携をもって対策にあたるのはどうかとの意見があった。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月14日 午後02時50分～午後04時10分

開催場所 池上警察署講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 雑踏警備対策について
春の行楽期等人出が予想される時期であることを踏まえ、警備課長が、当署の初詣、節分、御会式等各警備を例にあげ、混雑の目安を説明した。
また、過去の雑踏警備事故の経験を活かし、それぞれの行事を事故なく実施できるよう、各種警備、テロ対策等への協力を依頼した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第3回会議において出された、「防犯パトロールの日数を増やしてほしい」との要望について、地域課と生活安全課が実施した町会や自治会とのパトロール内容、回数等を説明した。
「防犯パトロール時の着眼点や注意点を教えてほしい」との要望について、防犯パトロール実施前における短時間防犯講習会を実施したほか、関係資料や広報パンフレットの配布等を行った。
「警察官の交番交代時、裏通りも通って警察官の姿を見せてほしい」との要望については、現在地域課、交通課共に、「見せる警戒」、「見せる街頭活動」を重点に行い、その他、子供に対する声掛け事案や、侵入盗などが発生している地区の警戒を実施している旨を説明した。
「ボランティア啓発に関するDVDの貸出しをしてほしい」旨の要望については、「担当本部係に問い合わせたところ、DVDの管理上、著作権上からも貸出し、ダビング等はできないとの回答であったため、当署で行う各課講習会、会議等の際、当署が持参して視聴してもらおう対応を取りたい旨説明したところ了承を得たことから、借用依頼をした」旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
春の全国交通安全運動に向けた取組について
これまでの管内交通事故発生状況、事故防止対策の説明
平成29年春、秋の全国交通安全運動実施状況の説明
平成30年春の全国交通安全運動の実施計画
を踏まえ、平成29年の交通事故発生状況は、「死亡事故発生件数は0」、「事故発生件数・負傷者数共に過去最低数を更新」との結果となった旨を説明した。
また、本年は現在のところ、前年に比べて交通事故は増えているとのことから、この交通安全運動に向けた取組で機運を高め、交通事故の増加傾向に歯止めをかけたいたとの説明を行った上で、効果的な取組について意見要望を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 交通事故防止の取組については、署長から説明のあったとおり、池上署の事故の特徴を捉えた対策をとっていただきたい。また、自転車の交通事故も多いようなので、自転車乗用者に対する指導警告も、引き続き行っていただきたい。高齢者の事故防止対策で、実際に体験できるイベントをやっていたが、大変よかった。
 - (2) 電動自転車が歩道をスピードを出して走行している。子供を乗せた上、多くの荷物を積んだ状態で走行し非常に危ないと思う。お年寄り達が怖いと言っているのをよく聞くので、対応をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「第二京浜の本門寺入口交差点では、事故が多いと思う。右折禁止なのに右折しようと止まってしまう、後ろの車が追突してしまう。信号機の表示、右折禁止の

標識が運転手に判りづらいのか。」との意見があった。

- 2 委員から、「本日、見せていただいた新しい市野倉交番の開設に伴い、これまでの交番がなくなってしまう。町会では不安に思っている住民もいるので、パトロール等の巡回を増やしてほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 池上警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年11月15日 午後03時00分～午後04時40分

開催場所 池上警察署講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 8名

内容

会議に先立ち、副署長、生活安全課長、刑事組織犯罪対策課長、交通課長、警備課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 少年の非行・被害防止活動
生活安全課長から、警視庁管内及び池上警察署管内の少年の非行の状況、少年に手を差し伸べる立ち直り支援や、少年の社会参加活動による非行防止対策を説明した。
また、学校訪問によるネットルール教室、薬物乱用防止教室、連れ去り防止講話、不審者対応訓練等の少年の被害防止活動についても説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第2回会議において出された「定年を迎える人たちに対して、ボランティア団体に入るよう勧めていただきたい。」旨の要望については、地区の地域力推進会議や各町会の会合で参加を呼び掛けるとともに、病院の待合室等においてボランティア団体参加への意識向上を図るDVDを上映した旨の説明の後、DVDを上映した。
また、「ボランティア活動中に使用できる証明書を作っていただきたい。」旨の要望については、写真付き及び印が付された正規な証明書の発行は慎重となるが、わんわんパトロール隊の発足に際し、証明書の代わりに缶バッジを作成配布予定である旨の説明をした。
- 3 その他の意見要望の回答
平成29年度第2回会議において出された「交差点で、信号機の信号と違う誘導をしている一般の人を見かけたときの対応を教えてください。」旨の要望については、110番通報、池上警察署への通報を教示した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 年末年始特別警戒について
基本方針、実施期間の実施概要を説明し
特殊詐欺の検挙、抑止対策
コンビニエンスストア等を狙った強盗や侵入盗の検挙、抑止対策
ひったくり等の検挙、抑止対策
見せる交通街頭活動
等、年末年始特別警戒の対策を説明した上で、効果的な取組について意見等を求めた。
 - 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 年末における、警察官の防犯パトロールの回数を増やしていただきたい。
 - (2) 防犯パトロールする際の着眼点や注意する場所を教えてください。
 - (3) 警察官が交代のために、署と交番を行き来する際、大通りだけでなく、裏通りも通って、警察官の姿を見せていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「外で落とし物を拾ったとき、近くに交番等がない場合は、通りがかりの警察官を呼び止めたり、通報して良いのでしょうか。」旨の質問があり、署長よりパトロール中の警察官への連絡や、110番通報を依頼する回答をした。
- 2 委員から、「先ほど見せていただいた、ボランティア啓発に関するDVDは、とても良かったので、貸し出しをしていただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。